

留 意 事 項

※車両には、試験の都合上、バッテリー上がりを防ぐため、充電器を接続しています。

問題 1

試験は、着席した状態で行うこと。

《ダイアグコード（DTC）検出条件の抜粋》

ダイアグコード	表 示	検 出 条 件
P053015	冷媒圧力センサ+B ショート／断線	冷媒圧力センサ回路のオープン（断線）、またはショート（短絡）。

問 1、問 2、問 4

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ サーキット・テストは、電圧レンジのみを用いること。

留 意 事 項

問題2

- ① 試験は、着席した状態で行うこと。ただし、ワイパの作動を確認する場合は離席しても構わない。
- ② ワイパ・スイッチの操作は、試験委員が行うので、必要に応じて指示すること。
- ③ この車両のウォッシャ・モータは、フロントとリヤを1つのモータで兼ねている。

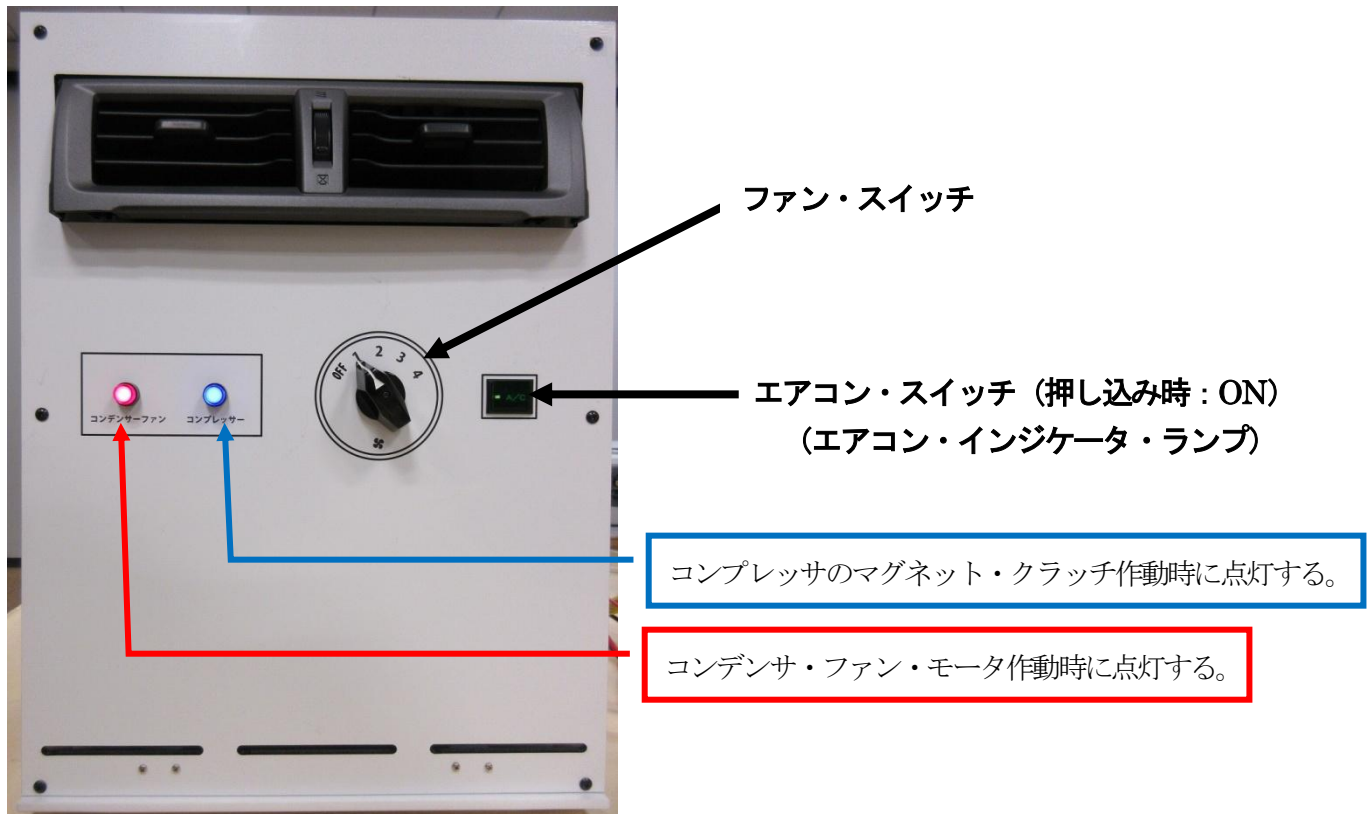
問2、問3

- ① 電圧測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ サーキット・テストは、**電圧レンジ**のみを用いること。

留意事項

問題3

- ① 試験は、着席した状態で行うこと。
- ② エアコン・ブロア・ファン・シミュレータ(実物写真)は下図のとおりである。



問2、問3

- ① 電圧測定は、**サーキット・テスタ**を使用し、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ サーマット・テスタは、**電圧レンジ**のみを用いること。

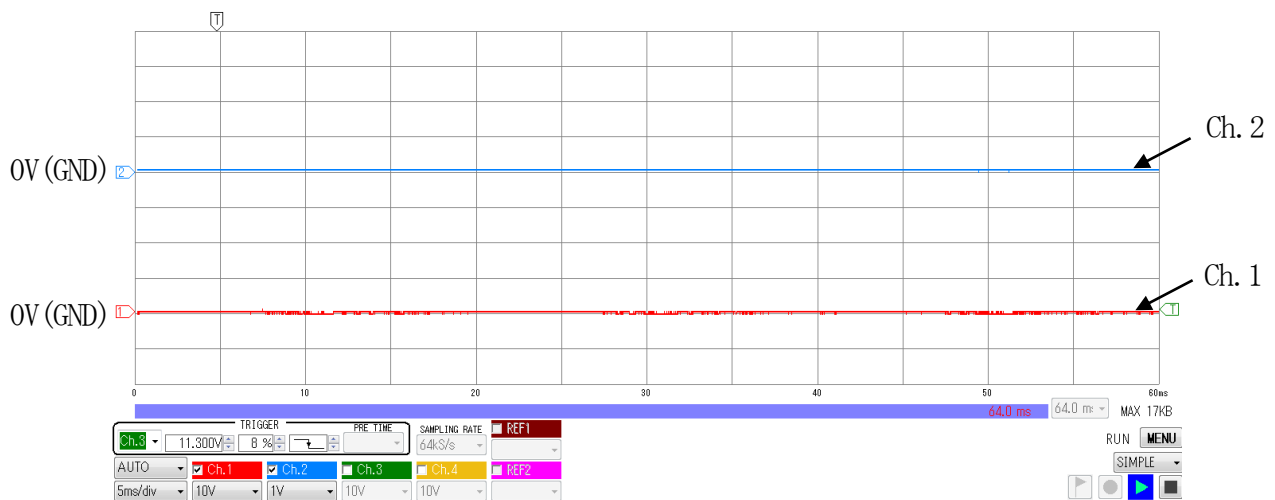
留意事項

問題4 試験は、着席した状態で行うこと。

問1、問2

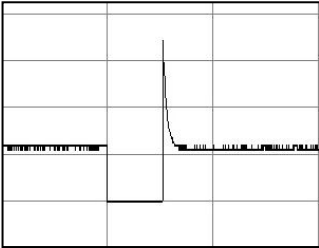
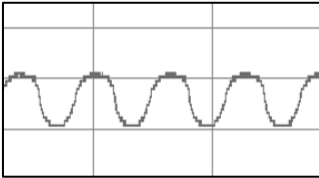
- ① 測定は、チェック・ボックスに設けた指定した測定端子だけで行うこと。
- ② チェック・ボックスの番号と、回路図内の番号は、同じです。
- ③ トリガーは、自動でかかるため、オシロスコープ（ノートパソコン）の操作はしないこと。
- ④ V/DIV は Ch. 1 は 10V、Ch. 2 は 1V 、TIME/DIV は 5ms、プローブは×1 です。
- ⑤ マイナス・プローブは、アースに接続済みです。
- ⑥ サーキット・テストは、**電圧レンジ**のみを用いること。

・オシロスコープの設定状態（波形は0V一定時のものです。）



問 1、問 2

正常時の電圧波形及び電圧値（水温 80℃・無負荷 2,000rpm）

系 統	測定端子番号	オシロスコープで観測した場合の電圧波形	サーキット・テストで測定した場合の電圧値
フューエル・インジェクタ	3 1 3 2 3 3 3 4	 10V/DIV 5ms/DIV	—
O ₂ センサ	3 5、3 6	 1V/DIV 2s/DIV	—
水温センサ	3 7、3 8	—	0.7 V (± 0.1 V)
エア・フロー・センサ	3 9、4 0	—	4.9 V (± 0.1 V)
	4 1、4 2		1.6 V (± 0.1 V)
	4 3、4 4		0 V